

重要取組シート

西区 西保健福祉総合センター

取組項目		西区地域共生社会の推進
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活上の様々な負担や悩みを抱えた市民が社会的孤立に陥らないよう、個々の状況に応じた適切な支援が必要である。 ○ 子ども分野の相談は、虐待通報等の重篤な状態での対応や就学前の支援が中心で、就学後の予防的（イエローシグナル）な相談支援が不足している。 ○ 西区には17か所の子ども食堂がある（西区子ども食堂ネットワーク「スクラムウエスト」加盟団体）が、予算面や人員面で運営が厳しい状況である。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○ 複合的な課題を抱えている市民が適切な支援につながるように、困窮、高齢、障害、子ども等の相談機関が分野横断的に支援する仕組みの構築に向け、相談機関が連携して事例検討を行い、西区多機関協働事業・支援会議の早期実施をめざす。 ○ 西区をモデルに分野横断した支援の理解と専門職の顔の見える関係構築を広げる。西区における専門職と子ども食堂等地域活動者との協働関係を構築する。 ○ 子ども食堂の活動を活性化するため、西保健センターが大学や堺市社会福祉協議会等と連携し、子ども食堂の周知や健康情報を提供するなど活動支援を行う。
スケジュール	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 西保健福祉総合センター各課の専門職連絡会議（西区保健福祉担当者連絡会）を開催し、複合的課題を抱えた世帯の事例検討を試行（5～7月） □ 西区における専門職と子ども食堂等地域活動者との対話の実施（5～7月） □ 「スクラムウエスト」の会議に参加し今年度の方針を検討。大学と今年度の取組についての意見交換（4～5月）
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 西区保健福祉担当者連絡会で複合的課題を抱えた世帯の事例検討を試行。西区多機関協働事業・支援会議の実施に向けて要綱等を整備（～11月） □ 西区で協働を進めるためのソーシャルワーク研修の実施（9～11月） □ 西区ふれあいまつりで大学や子ども食堂と協働した取組報告やフードドライブなど区民が気軽に子ども食堂に参加してもらえるようPRを実施（～11月）
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 西区多機関協働事業・支援会議の実施（～3月） □ 西区における専門職と子ども食堂等地域活動者が実際の支援につながる関係の構築（～3月） □ 「スクラムウエスト」の会議に参加し、今年度のまとめを報告し、来年度の取組を共有する（～3月）
	次年度以降	<ul style="list-style-type: none"> □ 西区多機関協働事業・支援会議（重層的支援体制整備事業）の本格実施 □ 堺市における地域の居場所のトータルコーディネート事業研究検討会の実施 □ 更なる充実に向けて、関係機関と連携し取り組む

進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 西保健福祉総合センター各課の専門職連絡会議（西区保健福祉担当者連絡会）を開催し、複合的課題を抱えた世帯の事例検討を試行（5～7月） ⇒ 西区保健福祉担当者連絡会を開催し事例検討を実施（6月23日 ※ 今後3回開催予定。） <input type="checkbox"/> 西区における専門職と子ども食堂等地域活動者との対話の実施（5～7月） ⇒ 西区専門職による交流会開催済み（9月7日） <input type="checkbox"/> 「スクラムウエスト」の会議に参加し今年度の方針を検討。大学と今年度の取組についての意見交換 ⇒ 「スクラムウエスト」の役員会議にて今年度の方針等意見交換を実施（4月26日）羽衣国際大学と今年度の事業実施について意見交換を実施。（4月14日）	
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 西区保健福祉担当者連絡会で複合的課題を抱えた世帯の事例検討を試行。西区多機関協働事業・支援会議の実施に向けて要綱等を整備（～11月） ⇒ 西区関係機関と多機関協働事業・支援会議の実施マニュアル等作成完了。引き続き次年度開始に向けて細部の調整に取り組む。 <input type="checkbox"/> 西区で協働を進めるためのソーシャルワーク研修の実施（9～11月） ⇒ 西区で協働を進めるためのソーシャルワーク研修開催済み。（10月4日、10月31日） <input type="checkbox"/> 西区ふれあいまつりで大学や子ども食堂と協働した取組報告やフードドライブなど区民が気軽に子ども食堂に参加してもらえるようPRを実施（～11月） ⇒ 西区ふれあいまつりで大学や子ども食堂と協働した取組をパネルにて展示した。更に、大学が考案した青壮年向けレシピの紹介や子ども食堂のPRを合わせて実施する。（11月11日）	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/>	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	2-（3）市民の参加と協働による地域福祉の充実	
	寄与する KPI	様々な人や団体の参画により活性化された地域福祉活動の件数 [現在値：180件（2019年度）]	目標値（2025年度） 340件
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 1	貧困をなくそう
	寄与する KPI		目標値（2023年度）